

収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びにすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにする計算書類です。教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2020年度△11億6百万円となっています。教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2020年度2千7百万円となっています。特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額であり、2020年度は大学父母会からの施設設備

寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付による収入、資産処分差額による支出等により△1億9千8百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額△12億7千7百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2020年度の基本金組入額は26億5千9百万円になり、その結果、当年度収支差額は△39億3千6百万円となりました。

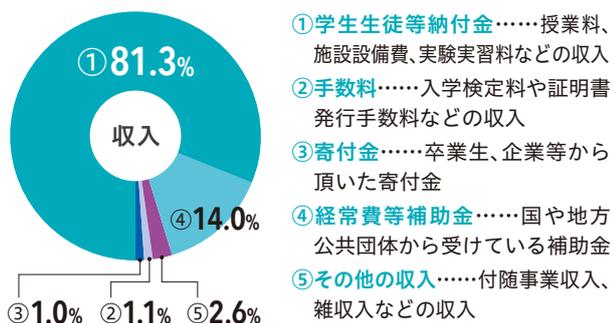
2020年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

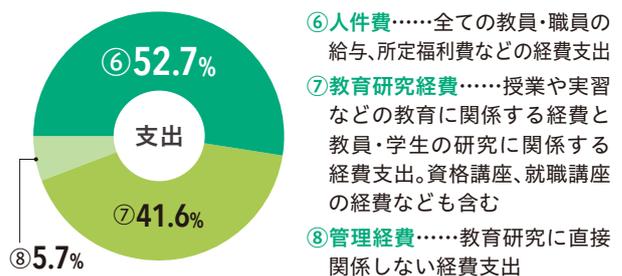
教育活動収支		
収入	学生生徒等納付金	7,886,123
	手数料	108,294
	寄付金	99,314
	経常費等補助金	1,356,522
	付随事業収入	25,169
	雑収入	227,910
	教育活動収入計	9,703,332
支出	人件費	5,704,333
	教育研究経費	4,492,149
	管理経費	612,222
	徴収不能額等	485
	教育活動支出計	10,809,188
教育活動収支差額		△ 1,105,856
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	57,289
	その他の教育活動外収入	1,200
	教育活動外収入計	58,489
支出	借入金等利息	31,788
	その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計		31,788
教育活動外収支差額		26,701
経常収支差額		△ 1,079,155

特別収支		
収入	資産売却差額	17,149
	その他の特別収入	78,691
特別収入計		95,840
支出	資産処分差額	293,887
	その他の特別支出	0
特別支出計		293,887
特別収支差額		△ 198,047
基本金組入前当年度収支差額		△ 1,277,202
基本金組入額合計		△ 2,659,107
当年度収支差額		△ 3,936,310
前年度繰越収支差額		△ 9,248,595
基本金取崩額		159
翌年度繰越収支差額		△13,184,746
(参考)		
事業活動収入計		9,857,661
事業活動支出計		11,134,864

● グラフで見る教育活動収支



- ① 学生生徒等納付金……授業料、施設設備費、実験実習料などの収入
- ② 手数料……入学検定料や証明書発行手数料などの収入
- ③ 寄付金……卒業生、企業等から頂いた寄付金
- ④ 経常費等補助金……国や地方公共団体から受けている補助金
- ⑤ その他の収入……付随事業収入、雑収入などの収入



- ⑥ 人件費……全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出
- ⑦ 教育研究経費……授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出。資格講座、就職講座の経費なども含む
- ⑧ 管理経費……教育研究に直接関係しない経費支出

金城学院の2020年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2020年度末487億6百万円となっています。

負債は、返済期間が1年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が1年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2020年度末98億7千7百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2020年度末388億2千9百万円となっており、2019年度末401億6百万円から12億7千7百万円減少しています。

2020年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	35,398,400	35,344,634
特定資産	6,121,100	8,527,755
その他の固定資産	1,630,693	82,810
流動資産	5,555,635	6,632,114
資産の部合計	48,705,827	50,587,313

科目	本年度末	前年度末
固定負債	7,802,595	8,423,030
流動負債	2,073,954	2,057,802
負債の部合計	9,876,549	10,480,832
基本金	52,014,024	49,355,076
繰越収支差額	△13,184,746	△9,248,595
純資産の部合計	38,829,279	40,106,481
負債及び純資産の部合計	48,705,827	50,587,313



資金の動きの概要

資金収支計算書は、1年間に発生した支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2020年度は教育研究のための経費として、28億7千6百万円の資金が使われ、

教育研究の充実が図られました。また、2020年度の支払資金の残高は、52億5千7百万円となっています。

2020年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	7,886,123
手数料収入	108,294
寄付金収入	100,292
補助金収入	1,416,185
資産売却収入	101
付随事業・収益事業収入	26,369
受取利息・配当金収入	57,289
雑収入	227,910
借入金等収入	0
前受金収入	1,088,041
その他の収入	5,269,659
資金収入調整勘定	△1,388,034
前年度繰越支払資金	6,480,566
合計	21,272,795

支出の部	
人件費支出	5,680,348
教育研究経費支出	2,876,396
管理経費支出	585,876
借入金等利息支出	31,788
借入金等返済支出	644,420
小計	9,818,827
施設関係支出	3,212,092
設備関係支出	309,106
小計	3,521,198
資産運用支出	130,554
その他の支出	2,720,511
資金支出調整勘定	△175,186
翌年度繰越支払資金	5,256,891
合計	21,272,795

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。